



消費税増税ストップ シリーズ③



国鉄新潟

NO. 755
発行
12・6月10日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
関川 和彦
編集責任者
教 宣 部

検修外注化対策会議の開催

JR東日本では、5月29日・6月5日に、本部・本社間で検修外注化の提案がされました。

地本では提案を受けて、緊急ですが対策会議を開催します。国労東日本本部から矢部執行委員が対策会議に出席し説明されます。

各職場の組合員の出席をよろしくお願ひします。

6月16日(土) 13時から 地本事務所



「社会保障再生計画」の実行
ムダ一掃・富裕層・大企業への
心分の負担で

社会保障を良くする「第1段階」として、小泉内閣以来の「構造改革」路線で大きく崩された社会保障を再生させる「社会保障再生計画」を作成し、その実行にただちに着手し2010年代末までに達成。

医療費の窓口負担を「子どもは無料、現役世代は2割、高齢者は1割」に引き下げる、毎年の年金額を自動的に削減する制度(マクロ経済スライド)を廃止し、年金額が減らない信頼できる制度にす



る、特別養護老人ホームや保育所の待機者をゼロにするなど、この間の「構造改革」路線で崩された社会保障を立て直す。

その財源は、大型開発や軍事費をはじめ税金のムダづかいの一掃と、富裕層・大企業優遇の不公平税制を見直すとともに、新たに「富裕税」「為替投機課税」「環境税」など導入することでまかなうこと。



10万人署名に向けて 加茂曉星非常勤講師 不当雇止め訴訟

いいた私学争議団支援共闘会議では、最高裁で上告を受理し審議入りさせるため、10万人署名を展開しています。

そして、署名を成功させるため文化集会を開催し広く市民へ訴え宣伝します。

集会は7月15日・新潟駅南口広場で開催します。



7月15日(日)

新潟駅南口広場

文化集会の開催

実行委員会で具体的な企画など議論しています。詳細が決定次第報告します。

当日は多くの方々の参加をよろしくお願ひします。

編集後記

6月になりました。新緑から梅雨に入ります。時間が過ぎるのが早いですね。

職場は、転勤や出向、退職と社員が少なくなってきました。職場のフロアーが広く感じます。旅客会社では、検修外注化が提案されました。

貨物会社は、黒字経営へ必死です。そのために労働者を合理化して6000人を割る人員へ強行されようとしています。

反合理化・労働条件改善を職場から進めていきましょう。